

事業番号	10 04 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	治山事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課	
		実施期間	S29 ～	E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・近年、災害が激甚化、多様化、同時多発化しており、それら災害に対応する必要がある。
- ・森林資源の増加に伴い流木災害が発生しており、流木災害に対応する必要がある。
- ・治山施設が老朽化が確認されており、経年劣化した治山施設の長寿命化を図る必要がある。

2 事業目的

山地災害を防止し、被害を最小限にとどめ、安全で安心できるくらしの実現を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①山地災害、地すべりからの復旧のため、山地治山総合対策を実施

- ・山地災害、地すべりからの復旧のため、山地治山総合対策を実施
- ・山地災害の発生の恐れのある箇所への治山事業の実施
- ・災害発生時に被害拡大を防止するため応急工事を実施

②荒廃森林の整備や危険木除去の実施

- ・水源地域にある過密化し表土流出した森林の密度調整を行うため、森林整備を実施
- ・流木の恐れのある溪流沿いの倒木や支障木を除去

③治山施設の長寿命化の促進

- ・被災し破損した治山施設の修繕を行い、機能回復を図る
- ・目詰まりしたボーリング孔を洗浄し機能回復を図る

4 成果指標

(推移の凡例 ア:改善 ヲ:悪化 →:変化なし ー:数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	推移	実績	推移	見込値	推移			
①	治山事業実施箇所数	箇所	278	257	〳	189	〳	155		総合5か年計画の目標（治山事業の実施により山地災害から保全される集落数_40集落/年）を達成するために必要な実施箇所数。	
②											
③											

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（指標名）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-2①	災害に強い県づくりの推進	治山事業により山地災害から保全される集落数	地区	2020 (R2)	53	2021 (R3)	45	2022 (R4)	40 (見込)	2023 (R5)	40

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)		4,128,434		4,128,434	263,461	63.5
	(要求)		4,667,510		4,667,510	289,414	
R4年度	4,931,338	3,851,100	1,310,757	10,093,195	405,081	62.0	
R3年度	7,099,329	3,680,855	1,851,148	12,631,332	239,256	7,676,533	56.0
予算要求からの 主な変更点	治山事業のうち、公共治山について、前年度の国庫負担金の交付実績及び国予算の増減率を考慮し、事業費を減額						

事業名	治山事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
-----	------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	公共治山		3,345,351 千円	3,551,151 千円	(予算案) 3,850,259 (要求) 4,389,335 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	山地治山総合対策事業	直接	山腹崩壊や荒廃溪流、地すべり等の復旧対策や森林整備の実施により、荒廃森林の機能回復を図る。 44箇所の事業実施		
2	農山漁村地域整備治山事業	直接	荒廃森林、荒廃危険地等の山地を復旧整備することにより、水土保全機能の高度発揮を図る。 33箇所の事業実施		
3	災害関連緊急治山事業	直接	再度災害を防止するため、新たに発生した山地災害、なだれ、地すべりの発生源において、当該発生年に緊急に復旧整備を図る。 18箇所程度の事業実施		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	県単治山		335,504 千円	299,949 千円	(予算案) 278,175 (要求) 278,175 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	林地荒廃（災害復旧）	直接	公共事業と目的を同じくする小規模な治山工事で荒廃地の復旧、応急対策を行う。 55箇所の事業実施		
2	治山施設リフレッシュ事業	直接	公共事業と目的を同じくする小規模な治山工事で施設修繕等を行う。 5箇所の事業実施		
3	山地地盤変動モニタリング	直接	人工衛星情報を活用した地盤変動のモニタリングを行う。 20箇所の再調査実施		